

指揮 横山 奏 Kanade Yokoyama

2018年第18回東京国際音楽コンクール(指揮)にて第2位&聴衆賞を受賞。一躍注目を集め、今後の活躍が大いに期待される若手指揮者である。札幌市出身。北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コースを卒業後、桐朋学園にて学び、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。2017年WMC Kerkrade指揮者コンクールにおいて、第3位を受賞。2015年4月より二年間、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の指揮研究員として、同楽団定期演奏会やオペラ公演でのアシスタントを数多く務め、高関健氏、飯守泰次郎氏をはじめとする指揮者・楽団員から厚い信頼を得た。これまでに東京都交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団など、全国各地で客演を重ねている。

これまでに指揮をダグラス・ポストック、尾高忠明、高関健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に師事。



©平箱 平

中部フィルハーモニー交響楽団 Chubu Philharmonic Orchestra



中部フィルハーモニー交響楽団は2000年に小牧市交響楽団として発足し、2007年に中部フィルハーモニー交響楽団と改名後、愛知、岐阜、三重の各県で中部圏の音楽文化振興を図るため、個性的なプログラムにより各地で定期的な公演を行い、地域に愛されるプロ交響楽団として活動を行っている。現在の芸術監督・首席指揮者は日本を代表する指揮者の一人秋山和慶。秋山は、2015年には創立15周年記念で大編成のマーラー「復活」を指揮し成功に導いている。2017年度からは2年間4回にわたる「ブラームス・ツィクルス」をスタートし、誠実かつ熱のこもった演奏を行い好評を博した。その時のライブ演奏は「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」で世界に配信されている。2018年度からは定期演奏会をNAGOYAシリーズ3回、KOMAKIシリーズ2回の計5回実施し、1人の作曲家にフォーカスしたプログラムが目ざされている。また2018年10月には名古屋フィルハーモニー交響楽団第461回定期演奏会にてマーラー作曲「千人の交響曲」に出演し、名フィルとともに見事な演奏を聴かせた。受賞歴としては、愛知県芸術文化選奨新人賞等を受賞。2017年12月に「多年にわたり地方自治の発展に尽力されその功績は誠に大である」として愛知県知事より感謝状を授与された。

2020年4月から首席客演指揮者に飯森範親を迎え、さらなる飛躍を目指す。

サラマンカメイトの ご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110)でもお受けしております。
 入会申込書をご郵送いたします。
 ※年会費2,000円
 ※入会申込書は、サラマンカホールチケットセンターにご用意しています。
 ※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



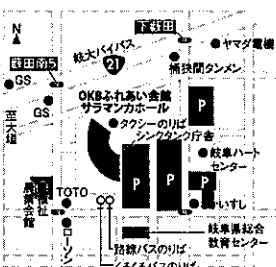
自動車

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

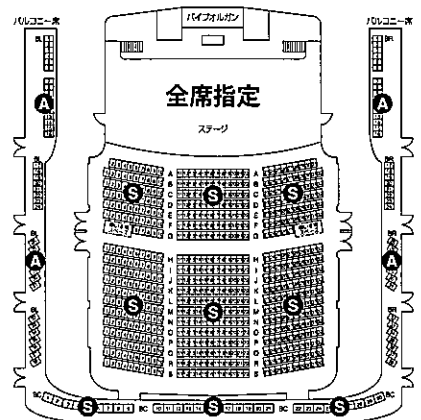
終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より岐阜バスで約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふくるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



客席のご案内



新型コロナウイルス感染防止のため、販売枚数を制限する場合がございます。